

津市総合計画基本構想試案（第1次案）

平成19年8月
津市

目 次

第1部 序章

第1章 総合計画策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨1
- 2 計画の性格1
- 3 計画の構成と期間
 - 基本構想1
 - 基本計画2

第2章 計画策定の背景

- 1 本市の概況3
- 2 本市の特性
 - 豊かな自然環境と広大な市域3
 - 多様な歴史・文化資源3
 - 都市機能が集積する県都3
 - 多様な産業の集積4
 - 高齢化が急速に進展した地域を内包4
 - 中部圏と近畿圏の結節点4
- 3 時代の潮流
 - 環境問題の深刻化5
 - 少子高齢化と人口減少の進展5
 - 地方分権の進展5
 - 市民意識の変化5
 - 国際化・大交流の時代6
 - ユビキタスネット社会への対応6
- 4 人口・世帯の現状と今後のすう勢
 - 人口の現状と今後のすう勢6
 - 世帯数の現状と今後のすう勢7
- 5 市民の意識
 - 住民意識調査の概要7
 - 調査の結果について8
- 6 本市の主要課題
 - 多様性に富んだ地域資源の活用による魅力づくり10
 - 安全・安心対策の強化11
 - 人口減少地域における地域力の維持、強化11
 - 都市基盤整備の推進11
 - 多様な産業資源の有効活用11
 - 産業基盤の強化12
 - 公共施設の有効利用と再編12
 - 行財政改革の積極的な推進12

第2部 基本構想

第1章 津市の将来像

- 1 基本理念14
- 2 将来像15
- 3 想定人口16

第2章	まちづくりの目標	
1	美しい環境と共生するまちづくり	17
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	17
3	豊かな文化と心を育むまちづくり	17
4	活力のあるまちづくり	18
5	参加と協働のまちづくり	18
第3章	土地利用構想	
1	土地利用の基本方針	19
2	ゾーン別の土地利用方針	21
3	まちづくり骨格の形成方向	23
第4章	まちづくりの施策体系	
1	美しい環境と共生するまちづくり	
	循環型社会の形成	27
	次世代に残す自然環境の保全	27
	快適な生活空間の形成	28
	生活基盤の整備	28
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	
	安全なまちづくりの推進	29
	生涯を通じての健康づくりの推進	30
	地域福祉社会の形成	30
3	豊かな文化と心を育むまちづくり	
	生きる力を育む教育の推進	31
	高等教育機関との連携・充実	32
	生涯学習スポーツ社会の形成	32
	文化の振興	33
	人権尊重社会の形成	34
4	活力のあるまちづくり	
	自立的な地域経済の振興	34
	交流機能の向上	35
	観光の振興	36
5	参加と協働のまちづくり	
	市民活動の促進	37
	市民との協働の推進	37
第5章	重点プログラムの編成とその展開方向【検討中】	
1	重点プログラムの編成	40
2	エリアの設定	41
3	重点プログラムの展開方向	
	まちづくり戦略プログラム	42
	元気づくりプログラム	43
	地域かがやきプログラム	44
第6章	構想を推進するために	
1	行財政改革の推進による健全財政の確保	45
2	行政経営システムの構築	46
3	電子自治体の推進	46
	(用語説明)	47